

仕 様 書

- 1 この仕様書は、市が委託する農道豊関広域3号線維持管理業務の仕様を示すものである。
- 2 業務の内容は次のとおりとする。
 - (1) 道路補修工一式
 - (2) 一般通行車両及び歩行者に対する安全対策の措置を講ずること。
- 3 写真及び展開図等の整備
 - (1) 施工箇所の全景及び部分、その他必要箇所を着手前及び完了後に写真撮影すること。
 - (2) 施工箇所の展開図または平面図を作成すること。
 - (3) 写真は台帳に整理し、展開図等と併せて、業務完了通知書に添付し提出すること。

別紙 2

特記仕様書（環境編簡易）

下関市（以下「甲」という。）は、「しものせきエコマネジメントプラン」に基づいた環境マネジメントシステムを構築し、「下関市環境方針」に基づき、甲の組織が行う事業活動における環境配慮及び環境保全に関する行動を適切に実行することとしている。この取組には受託者（以下「乙」という。）の協力が不可欠であり、業務関係者の業務の管理や業務の実施などに当たり、乙は、「しものせきエコマネジメントプラン」の趣旨を理解し、次の項目について実施すること。

1 環境関連法令について

乙は、業務の実施に際しては、環境関連法令を遵守し、常に適切な管理を行うこと。

2 事故発生時の対応

乙は、業務の実施中に事故が発生した場合は、必要な処置を講ずるとともに甲へ報告し、その指示に従うこと。なお、詳細な報告は、文書で後日行うこと。

3 苦情発生時の対応

乙は、業務に関する苦情を受け付けたときは、応急的な措置が必要な場合は応急処置を講ずるとともに甲へ報告し、その指示に従うこと。なお、詳細な報告は、文書で後日行うこと。

4 配慮事項

乙は、業務の実施に際しては、次の各号に配慮すること。

- (1) 使用する車両から排出するガス及び騒音振動を低減することができる限りエコドライブを励行すること。
- (2) 業務の報告書の作成に当たっては、可能な限り再生紙等を利用すること。
- (3) 業務の報告書の作成に当たっては、可能な限り両面印刷に努めること。
- (4) 環境ラベリング制度（エコマーク・グリーンマーク）の対象となっている製品を可能な限り積極的に使用すること。
- (5) 使用する物品は、可能な限り再生品を使用すること。
- (6) リサイクル（分別）可能な製品を積極的に使用すること。
- (7) 公共交通機関の利用及び効率的に車を使用すること。
- (8) 業務の実施箇所周辺の環境に与える負荷の抑制及び周辺地区の環境美化に努めること。

下関市暴力団排除条例による措置に係る特記事項

(総則)

第1条 下関市（以下「甲」という。）と受託者（以下「乙」という。）は、下関市暴力団排除条例第3条に規定する基本理念に基づき、同条例第6条の規定による措置として、この特記事項を設ける。

(暴力団排除に係る契約の解除)

第2条 甲は、乙が次の各号のいずれかに該当するときは、乙に対しなんらの催告を要せず、この契約を解除することができる。

- (1) 役員等（乙が個人である場合にはその者を、乙が法人である場合にはその役員又はその支店若しくはこの契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴力団対策法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）であると認められるとき。
- (2) 暴力団（暴力団対策法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が、経営に実質的に関与していると認められるとき。
- (3) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、若しくは便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与していると認められるとき。
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
- (6) 下請契約又は資材、原材料等の購入契約の締結に当たり、その相手方が前各号のいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。
- (7) 乙が、第1号から第5号までのいずれかに該当する者を下請契約又は資材、原材料等の購入契約の相手方としていた場合（第6号に該当する場合を除く。）に、甲が乙に対して当該契約の解除を求め、乙がこれに従わなかったとき。

- 2 前項の規定により契約を解除した場合の契約保証金の帰属及び損害賠償については、この特記事項が付加される契約の規定による。

(関係機関への照会等)

第3条 甲は、暴力団を排除する目的のため、必要と認めるときは、乙に対して、役員等についての名簿その他の必要な情報の提供を求め、その情報を管轄の警察署に提供して、乙が前条第1項各号に該当するか否かについて、照会できるものとする。

- 2 乙は、前項の規定により、甲が当該警察署に照会を行うことについて、承諾するものとする。

(契約の履行の妨害又は不当要求の際の措置)

第4条 乙は、自ら又はこの契約の下請若しくは受託をさせた者（この条において「下請事業者等」という。）が、暴力団又は暴力団員から、この契約の適正な履行の妨害又はこの契約に係る不当要求を受けたときは、き然として拒否し、その旨を速やかに甲に報告するとともに、管轄の警察署に届け出なければならない。

- 2 甲、乙及び下請事業者等は、前項の場合において、管轄の警察署と協力して、この契約の履行の妨害又はこの契約に係る不当要求を排除する対策を講じるものとする。

委 託 仕 様 書

豊田総合支所建設農林課

業務名	農道豊関広域3号線維持管理業務
-----	-----------------

下 関 市

委 託 仕 様 書

豊田総合支所建設農林課

	課 長	課長補佐	課長補佐	係 長	主 任	検 算	設 計 者			
施 工 年 度	令和 7 年度									
業 務 名	農道豊関広域3号線維持管理業務									
実 施 場 所	下関市豊田町大字阿座上、八道地内									
業 務 概 要	道路補修工一式									
	0									
予定委託期間 着手後 日間（令和 年 月 日から 令和 8 年 3 月 27 日 まで）										
設 計 金 額 （元設計金額）	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円	(消費税相当額)
変 更 設 計 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円	
精 算 見 込 額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円	

委 託 設 計 用 紙

下 関 市

設計書 (金抜き)

施工年度 令和 7 年度

路線・河川名

工事(業務)名 農道豊閑広域3号線維持管理業務

工事(業務)場所

箇所コード

発注者が求める仕様について
設計書(金抜き)に記載するものうち、発注者が求める仕様は以下に示すものとする。

- (1) 目的物の設計数量
- (2) 工事に使用する材料の規格及び品質
- (3) 特記仕様書や施工条件書等に定めのあるもの

その他(注意事項)

- (1) 入札時の見積りにあたっての名称、規格、数量、単位等は、設計書(金抜き)によること。
入札時の見積りにあたっての名称、規格、数量、単位等は、設計書(金抜き)によること。
- (2) 仮設、施工方法等
仮設、施工方法その他工事の目的物を完成させるために必要な一切の手段については、特記仕様書、施工条件書等に定めがある場合を除き、受注者がその責任において定めるものとする。
従って、原則として変更設計の対象とはならない。
- (3) 建設機械の指定について
設計書(金抜き)に記載されている建設機械の機種や規格等のうち、施工条件書等で指定していないものは、積算上参考として標準的な機種等記載しているものであり、指定事項ではない。
従って、原則として変更設計の対象とはならない。
- (4) 積算条件について
設計書(金抜き)に記載されている現場固有の条件(施工条件(施工規模や土質等)、見積により決定した歩掛、現場条件により決まる交通誘導員の人数や仮設材の供用日数等、条件明示なしでは算出困難な日当り施工量や人役等)については、積算にあたって設定したものを積算上参考として記載しているものである。
従って、これらの条件に変更があった場合には設計変更の対象となる。
なお、施工代価表内の例のような表記は、当該施工代価表における積算条件を示している。
(例) A=1 土砂 B=1 オープンカット
- (5) 週休2日の補正について
週休2日工事の補正対象となる単価コードについては、該当する工種の施工代価表の備考欄へ週休補正区分とこれに対応した補正率を記載している。
ただし、施工パッケージ型積算方式についてはこの記載がないため留意すること。

総括情報表

事務所	60 下関市	
適用単価地区	16 下関市 (菊川, 豊田)	
適用基準日	00-08. 01. 15 (0)	
諸経費工種 施工地域・工事場所区分 緊急工事区分 契約保証区分 週休補正区分 I C T補正区分	03 舗装工事 05 中山間地域 00 通常工事 0% 00 補正しない 00 補正なし 00 補正なし	【代価表の諸雑費】 #09 ... 単位数量当りの代価表の合計金額が、有効数字4桁になるように所定の諸雑費率以内で端数を計上している。 #91, #92, #99 ... 単位数量当りの代価表の合計金額が、有効数字4桁になるように端数を計上している。 (※#01～#08では、有効数字4桁になるような端数計上はしていません。)

本工事費 内訳表

頁0-0003

本工事費	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
						X1000	
1-道路補修工						Y1999	
2-舗装工						Y2999	
	表層補修工 表層(As) t=50mm 不陸整正(M-30) 補足材料平均仕上厚t=30mm	24		m ²		V000011 00	単第0 -0001 表
	改良補修工 表層(As) t=50mm 上層路盤(M-30) t=100mm	20		m ²		V000001 00	単第0 -0005 表
	安定処理工 t=500mm セメント系固化剤 100kg/m ³	20		m ²		V000002 00	単第0 -0010 表
2-撤去工						Y2999	
	舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	119		m		SPK25040307 00	単第0 -0013 表
	舗装版切断排水・冷却排水処分費 アスファルト舗装	1		現場		SD691 00	単第0 -0014 表

本工事費 内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版取壊工						V000003 00
2-交通管理工	44	m ²				単第0 -0015 表 Y2999
交通誘導警備員B						SA063 00
直接工事費	18	人・日				単第0 -0019 表
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						

本工事費 内訳表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率 分						
一般管理費計						
工事価格計						
消費税相 当額計						
請負工事費計						

施工代価表

頁0-0007

単第0 -0002 表

SPK25040244

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上り厚50mm

m2 当り

機械構成比:		労務構成比:		材料構成比:		市場単価構成比:		標準単価:	
代表機材規格(積算地区)	構成比	代表機材規格(積算地区)	構成比	代表機材規格(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	構成比	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t			MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg			MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)		その他(機械)		その他(機械)		その他(機械)			EK009
特殊作業員		特殊作業員		特殊作業員		特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
普通作業員		普通作業員		普通作業員		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		土木一般世話役		土木一般世話役		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)		その他(労務)		その他(労務)		その他(労務)			ER009
再生密粒度アスコン(13)		アスファルト混合物 密粒度(20) [標準数量]平均仕上り厚 50mm		アスファルト混合物 密粒度(20) [標準数量]平均仕上り厚 50mm		アスファルト混合物 密粒度(20) [標準数量]平均仕上り厚 50mm			TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3, プライムコート用		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3, プライムコート用		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3, プライムコート用			TTPC00026 TTPT00026

施工代価表

頁0-0008

単第0 -0002 表

SPK25040244

表層(車道・路肩部)

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上り厚50mm 材料構成比: 市場単価構成比: 標準単価: 1 m2 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン レギュラー, スタンド渡し			ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=7 G=2 I=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生密粒度アスファルト混合物(13) 小型車割増有 -(全ての費用)			B=50 E=2 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値)整数止め(小数第1位切り捨て) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工代価表

頁0-0010

単第0 -0004 表

SPK25040238

M-30

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚30mm 1層施工

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1 m2 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3			小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第~3次基準値)~超低騒音			振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)			運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員			特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員			普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役			土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整砕石 M-30			再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00021 TTPT00360

施工代価表

頁0-0011

単第0 -0004 表

m2 当り

SPK25040238

M-30

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚30mm 1層施工

機械構成比:

代表機材規格(積算地区)

構成比

材料構成比:

単価(積算地区)

市場単価構成比:

代表機材規格(東京地区)

標準単価:

1

単価(東京地区)

備考

軽油 パトロール給油				軽油パトロール給油				TPC00013 TPT00013
その他(材料)				その他(材料)				EZ009
積算単価				積算単価				E9999
A=30 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)				B=2 M=30				
【路盤材単価】(積算地区) 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円)整数止め(小数第1位切り捨て) 全仕上り厚(mm):30.000(mm)								

施工代価表

頁0-0012

改良補修工

単第0 -0005 表

V000001

上層路盤(M-30) t=100mm

表層(As) t=50mm

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	10		m3			単第0-0006 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離12.0km以下(9.0km超)	10		m3			単第0-0007 表
処分費 建設残土 産廃税対象外	10		m3			単第0-0008 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上り厚50mm	100		m2			単第0-0002 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 M-30	100		m2			単第0-0009 表
*** 合計 ***	100		m ²			
*** 単位当たり ***	1		m ²			

施工代価表

SPK25040001

単第0 -0006 表

頁0-0013

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比：
標準以外
労務構成比：
標準以外
材料構成比：
市場単価構成比：
標準単価：
1
m3 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3			小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)			運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=8 土砂 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工代価表

頁0-0014

単第0 -0007 表

SPK25040002
DID区間無し 距離12.0km以下(9.0km超)

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 労務構成比:

1
m3 当り
標準単価:

市場単価構成比:

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプロラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			ダンプロラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)			運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=44 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) 距離12.0km以下(9.0km超)			B=6 D=1 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) DID区間無し		

施工代価表

頁0-0016

単第0 -0009 表

SPK25040238

m2 1 標単価: 1 当り

上層路盤 (歩道部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比:

M-30 労務構成比:

代表機材規格 (積算地区)	構成比	材料構成比:	市場単価構成比:	単価 (東京地区)	備考
小型バックホウ (クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m ³			代表機材規格 (東京地区) 小型バックホウ (クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m ³		MTPC00169 MTPT00169
〈賃〉振動ローラ (搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型 (第3次基準値) ~超低騒音			振動ローラ (舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他 (機械)			その他 (機械)		EK009
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員			特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員			普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役			土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他 (労務)			その他 (労務)		ER009
粒度調整砕石 M-30			再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量] 全仕上り厚100mm		TTPCD0021 TTPT00360

施工代価表

頁0-0018

単第0 -0010 表

V0000002

安定処理工

t=500mm セメント系固化剤 100kg/m³ 100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
掘削 土砂 上記以外 (小規模) 標準以外	50		m ³			SPK25040001 単第0-0006 表
積込 (レーズ) 土砂 小規模 (標準以外)	50		m ³			SPK25040007 単第0-0011 表
盛土・埋戻 (入力土工) 砂・砂質土	50		m ³			SKKN010801 単第0-0012 表
セメント系固化材 一般軟弱土用, フレコン (1tパック)	5		t			TTPC000050
*** 合計 ***	100		m ²			
*** 単位当たり ***	1		m ²			

施工代価表

頁0-0019

単第0 -0011 表

積込(ルーズ)

土砂

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

m3 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3			小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)			運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=5 小規模(標準以外)		

施工代価表

頁0-0020

単第0 -0012 表

SKKN010801

盛土・埋戻 (人力士工)
砂・砂質土

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	10	m3	当り
特殊作業員			人			RTPC00001			
普通作業員			人			RTPC00002			
諸雑費			%			#09			
*** 合計 ***	10		m3						
*** 単位当たり ***	1		m3						
A=1 砂・砂質土 C=5 振動コンパクタ (I)				B=2 埋戻：人力まき出し					

施工代価表

頁0-0021

単第0 -0013 表

SPK25040307

舗装版切斷

アスファルト舗装版

労務構成比：

材料構成比：

アスファルト舗装版厚15cm以下

市場単価構成比：

標準単価：

m 当り

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径 φ 56cm			コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 φ 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役			土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員			普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径18インチ(45cm) 自走式切斷機用			コンクリートカッタ(ブレード) 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン レギュラー、スタンド渡し			ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工代価表

舗装版取壊工

V000003

単第0 -0015 表

頁0-0024

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	100 m ² 当り
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等有り 舗装版厚4cmを超え10cm以下 殻運搬	100		m ²			SPK25040306	単第0-0016 表
舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離60.0km以下(24.0km超)	5		m ³			SPK25040155	単第0-0017 表
処分費 As殻(密粒粗粒) 中間処理(余材の産廃税相当額を含む)	5		m ³			SA091	単第0-0018 表
*** 合計 ***	100		m ²				
*** 単位当たり ***	1		m ²				

施工代価表

頁0-0025

単第0 -0016 表

舗装版破砕

アスファルト舗装版

機械構成比： 労務構成比：

障害等有り 舗装版厚4cmを超え10cm以下

SPK25040306

市場単価構成比：

標準単価：

m2 当り

代表機材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機材規格 (東京地区)	市場単価構成比 (東京地区)	標準単価 (東京地区)	備考
＜賃＞空気圧縮機 (エンジンコンプレッサ) 吐出量3.5～3.7m3/min 排出ガス対策型 (第2次基準値)～超低騒音			空気圧縮機 [可搬式・エンジン掛] 3.5～3.7m3/min			KTPC00011 KTPT00011
さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級			さく岩機 コンクリートブレーカ 20kg級			MTPC00037 MTPT00037
特殊作業員			特殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
普通作業員			普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価			EP001
A=1 D=5 G=1 アスファルト舗装版 舗装版厚4cmを超え10cm以下 -(全ての費用)			B=2 F=1 障害等有り 積込作業有り			

施工代価表

頁0-0026

単第0 -0017 表

m3 当り

SPK25040155

DID区間有り 運搬距離60.0km以下 (24.0km超)

標準単価: 1

般運搬
舗装版破碎
機械構成比:
労務構成比:
材料構成比:

市場単価構成比:

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)			ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手 (一般)			運転手 (一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油			軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=2 E=1 舗装版破碎 DID区間有り -(全ての費用)			B=4 D=75 機械積込(小規模土工) 運搬距離60.0km以下(24.0km超)		

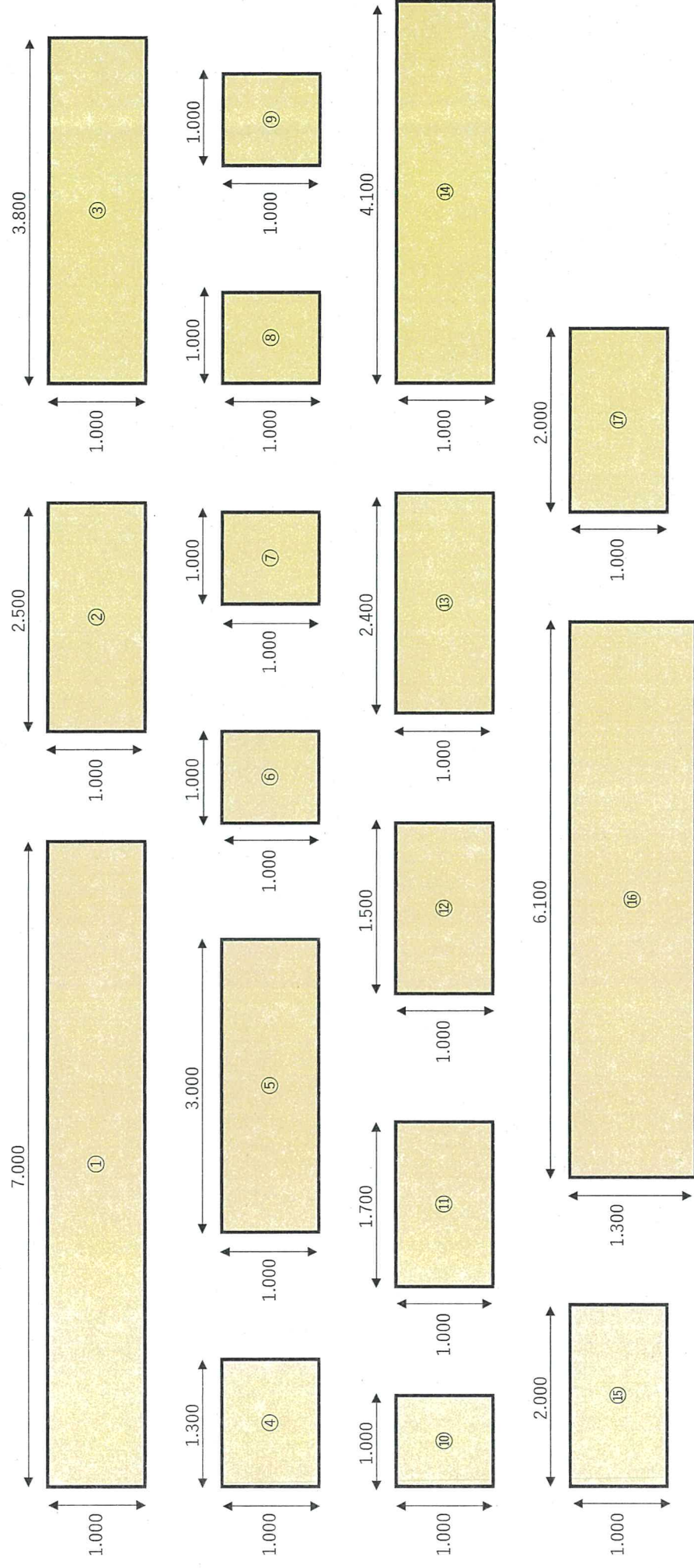
工事数量総括表

[illegible]

数量算出表

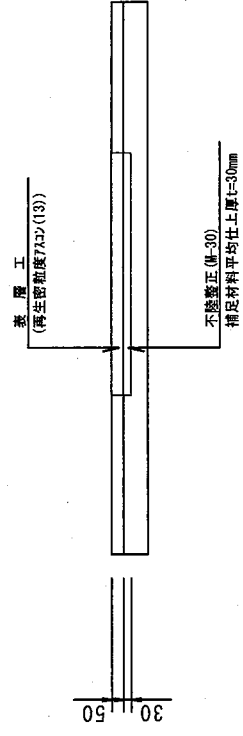
箇所番号	種別	幅員	延長	面積	面積	面積計	カッター延長	備考
1	表層補修	1.00	7.00	7.00			16.00	
2	表層補修	1.00	2.50	2.50			7.00	
3	表層補修	1.00	3.80	3.80			9.60	
4	表層補修	1.00	1.30	1.30			4.60	
5	表層補修	1.00	3.00	3.00			8.00	
6	表層補修	1.00	1.00	1.00			4.00	
7	表層補修	1.00	1.00	1.00			4.00	
8	表層補修	1.00	1.00	1.00			4.00	
9	表層補修	1.00	1.00	1.00			4.00	
10	表層補修	1.00	1.00	1.00			4.00	
11	表層補修	1.00	1.70	1.70			5.40	
12	改良補修	1.00	1.50		1.50		5.00	安定処理t=0.5m
13	改良補修	1.00	2.40		2.40		6.80	安定処理t=0.5m
14	改良補修	1.00	4.10		4.10		10.20	安定処理t=0.5m
15	改良補修	1.00	2.00		2.00		6.00	安定処理t=0.5m
16	改良補修	1.30	6.10		7.93		14.80	安定処理t=0.5m
17	改良補修	1.00	2.00		2.00		6.00	安定処理t=0.5m
合計				24.30	19.93	44.23	119.40	

アスファルト舗装工展開図

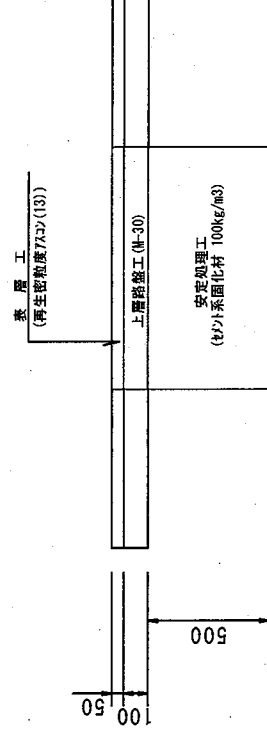


標準断面図

表層補修工



改良補修工



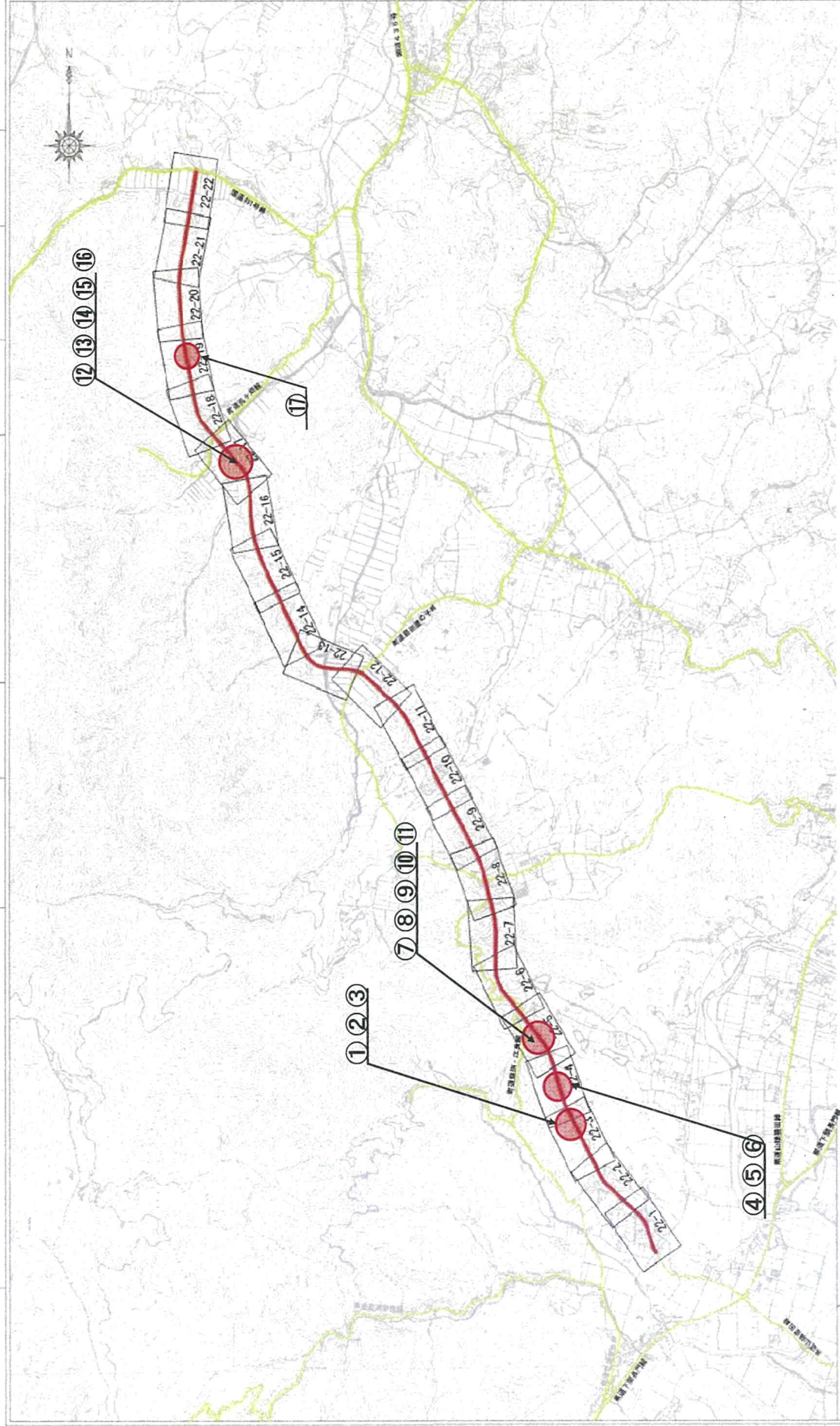
位置図

路線名 豊岡広域3号線

路線番号

3010

図面番号 22-1~22-22



作成年月日

作成者名